

青森で生きる未来人財育成事業 ボランティアチーム養成講座【第5回】

7月31日(日)14:00~15:00 県総合社会教育センターより配信 受講者66名

1 趣旨

高校生を、地域で行われる子どものための活動に派遣して異年齢交流を図り、自己肯定感や主体性を高める。

2 内容 【講義・演習】「実践！レクリエーション」

青森市レクリエーション協会 会長 塩谷 彰 宏 氏

3 講義要旨

- 効果的なレクリエーション指導のために大切な 5S1H
 - 1 スマイル (Smile)
 - 2 シンプル (Simple)
 - 3 サンプル (Sample)
 - 4 スピード (Speed)
 - 5 サウンド (Sound)
- 1 ハート (Heart)



4 アンケート結果から

受講結果に満足	83%	どちらかと言えば満足	14%
どちらかと言えば不満	3%	不満	0%

(受講者の感想)

- 私はかなり人見知りなのですが、講師の塩谷先生がとても親しみやすく、笑顔で一緒に教えてくださったおかげで、楽しむことができました。今回の活動を通してリーダーの笑顔の大切さを実感しました。いつか、この講座で学んだミニゲームを友達とやってみたいと思います。
- 知らない人との関わりを作るのは難しいと思うのですが、ゲームやレクリエーションを通して深く関わることができることが分かりました。
- レクリエーションの様子を見て、参加している高校生の皆さんが周りに積極的に声を掛けていて自分からコミュニケーションをとりにいくことは簡単にできる事ではないので素晴らしいと感じました。次は私も実際に参加して交流を深めたいと感じました。
- ボランティアに参加するのは初めてで、緊張していましたが、レクリエーションを通して初対面の人との関わり方が分かったような気がします。5S1Hを意識した生活を送っていきたいと思いました。今日はありがとうございました。
- レクリエーション活動において、5S1Hが大事と分かりました。笑顔でいることで周りに笑顔が伝染して雰囲気や和んでコミュニケーションを取りやすくなることを実感できました。
- 最初はみんなと仲良くできるか不安だったけれど、体を動かして遊んでいるうちに普通に話せるようになりました。私は将来教師を目指しているので生徒と空き時間に今日知ったゲームをしてみたいと思いました。人数によって少しアレンジしてみるのも面白いと思いました。遊ぶのはコミュニケーションの一つなので大切にしたいです。

第5回の講座では、11名の高校生がレクリエーション（ふれあいカード、○×ゲーム、紙コップゲーム、けん玉リレーなど）を楽しく体験している様子を配信しました。今回、紹介したレクリエーションは、事前準備がほとんど必要無く、参加者の人数や様子に応じて対応できる内容のものでした。レクリエーションの面白さを実感できる講座となりました。